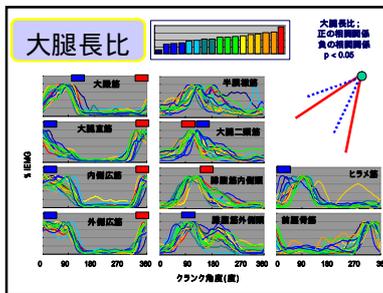
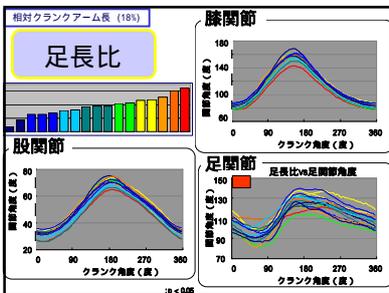
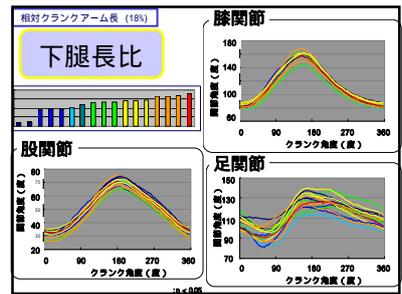
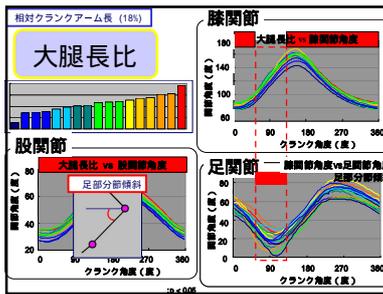
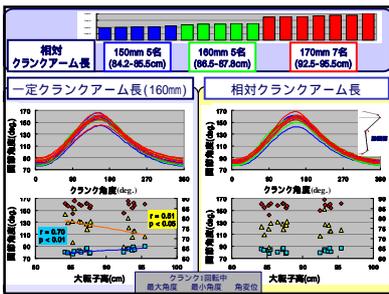


### 方法

被験者  
 体育大学生男性17名  
 身長：175.9 ± 5.6cm (167.0-185.6)  
 体重：68.3 ± 6.3kg (57.0-78.0)

実験装置および実験手順  
 電磁制動式エルゴメーター(PMV)  
 クランクアーム長：140,150,160,170mm  
 仕事率：2.4W/kg  
 回転頻度：60rpm  
 運動時間：120sec.

大転子高の18%に最も近いクランクアーム長を分析対象とした。以下「相対クランクアーム長」とする



### まとめ

大腿長比は、股関節およびクランク角90度付近以外での膝関節角度との間に有意な相関関係を示した。

クランク角度90度付近での膝関節角度は足関節角度との間に有意な相関関係を示した。

下肢分節長はペダリング動作での関節角度および筋電図に影響を与えた。